

# 目次

はしがき

## ● プロローグ

運命学の二つの領域	10
天源術と八門遁甲 <small>てんげんじゆつ はちもんどんこう</small>	12
天海大僧正の天源術	13
三元九星の占術	16
天源術の秘密	19

カンと推理の世界……………	24
梅花心易——すべてのものは時間を以て体とす……………	25
名人と達人のちがひ……………	30
牡丹と馬の占 <small>せん</small> ……………	34
梅と雀の占 <small>せん</small> ……………	38
占術——この知的生活 <small>フオリテイライフ</small> のすすめ……………	42

## 一〇 実占の章

「伊豆大島近海地震」を予言した占断例……………	50
五行の相尅・相生……………	62
札幌講演旅行占断の解説……………	70
占盤のつくりかた……………	81

九星の天盤……………	84
「宮」が示す勢力の状態……………	87
九星飛泊の口訣 <small>おくぎ</small> ……………	96
運命を決定するもの……………	110
先天九星盤と後天九星盤……………	115
時刻の九星盤……………	121

## 一一 占断講義

盤上のドラマ……………	132
秘伝「裏盤読み」……………	149
活路をひらく占盤……………	162
徳と力……………	174

### 三〇 秘伝の章

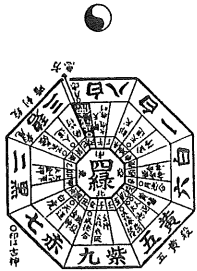
九宮占断口訣	178
「靈崇」秘伝	181
靈崇秘伝口訣	198

### 四〇 宮と星・掛けの秘伝

一白掛かり	208
二黒掛かり	212
三碧掛かり	216
四緑掛かり	220
五黄掛かり	224

### 五〇 九星象意

六白掛かり	228
七赤掛かり	233
八白掛かり	237
九紫掛かり	242
一白水星	248
二黒土星	252
三碧木星	255
四緑木星	259
五黄土星	262
六白金星	265



# プロローグ

昭和五十三年・六十二年・六十三年・六十四年度九星曆  
 付 生年・干支・九星表

七赤金星	定方位	兌宮	268
八白土星	定方位	艮宮	272
九紫火星	定方位	離宮	276
おわりに			282